



今年もスイセンの花が背を伸ばし、いい香りを漂わせています。

寒さ厳しい中ですが、子ども達は寒くてもメイングラウンドでの凧揚げを楽しみ、また、園庭に走り出て、友達と一緒に鬼ごっこや縄跳び、ドッジボールなどをしています。これからも劇あそびの合間にしっかり体を動かして遊びたいと思います。

阪神淡路大震災から31年目の避難訓練では、地震を想定し、メイングラウンドまで避難し、黙祷しました。子ども達は保育室等で先生の話をしっかり聴き、すみやかに避難していました。1月初旬には島根付近で地震が起き、神戸でも少しの揺れを感じました。大きな地震はいつ起るか分かりません。お家でも地震が起きたらどうするかなど、機会を捉えてお話してください。小さな積み重ねが、いざというときの子ども達の「自分の身を守る力」となります。

友達と劇あそびを楽しもう

保育室や遊戯室では、先生に読んでもらった大好きなお話から、劇ごっこや劇あそびが始まっています。絵本や今まで経験したことなどからイメージを膨らませ、クラスみんなで考えを出し合ってひとつの劇を創っていきます。劇あそびを通して、登場人物の様々な感情や気持ちに触れ、やさしさや思いやり、また、様々なことに挑戦したり粘り強く頑張り抜いたりする心の強さを感じとつてほしいと思います。また、自分の思いをはっきりと伝えたり、劇中の言葉を大きな声で話したりし、さらに自信を付けてほしいと思います。

各クラスでは、劇で使う小道具や壁面を友達と工夫して作り、作ったものを身に付けたり、使って遊んだりして、お話のイメージをさらに広げていきます。劇あそび当日を楽しみに、お家でもお子様と劇の内容についてお話ください。

〈りす〉・お話に親しみ、登場人物になって遊ぶ楽しさを感じる。

〈年少〉・絵本に親しみ、友達と一緒に伸び伸びと表現することを楽しむ。

〈年中〉・お話の登場人物の気持ちに共感し、劇ごっこを楽しむ。

・友達とイメージを共有し、思いを出し合いながら遊ぶことを楽しむ。

〈年長〉・お話の内容や登場人物の気持ちを分かり、感じたことや考えたことを自信をもって表現する。

・友達と協力して道具や歌、劇作りを楽しむ。

身近な冬の自然事象に親しもう

ちょうど今が1年で一番寒い時期、大寒（今年度は1月20日～2月3日）です。その通り、雪がちらつき、冷たい風が吹いていますが、子ども達は園庭で氷を見付けたり、ちらつく雪の中を走り回ったりして、寒い“冬”を楽しんでいます。吐く息の白さにも気付いています。

冬の自然現象や自然の変化の中での生活の変化にも気付いてほしいと思います。

・冬の自然事象（はく息の白さや霜、氷など）に興味や関心をもつ。

・寒さの中に見られる木々の芽などの変化に目を向ける。

家 庭 連 絡

【2月の生活習慣】

- ①寒さに負けず、戸外に出て遊びましょう。
- ②姿勢を正しくしましょう。
- ③手洗い、うがいをしっかりしましょう。

☆インフルエンザが流行っています。予防として、外出先からご家庭に帰ったら、**石鹼を使っての手洗い30秒以上→ぶくぶくうがい→がらがらうがい**をしっかりしましょう。

体調が悪い場合、無理をせず、ゆっくりお休みください。これからも「うつらない うつさない」で頑張っていきましょう！

☆認定こども園では、できるだけクラス全体での自宅待機は行わない方針です。ただし、インフルエンザ感染者を含む欠席者が多い場合、感染拡大防止のために園医と相談のうえ、状況によっては1号認定児について、自宅待機の措置をとることがあるかもしれません。感染者が増えた場合は感染者数をお伝えしますので、ご理解・ご協力をお願いします。